

西部邁さんのが検査で

誰かが手助けしたのだ
ろうか――?

1月に亡くなつた評論家・西部邁さん(当時78)の自殺に「自殺帮助」の可能性が浮上した。手足が不自由だった西部さんがロープで結ばれた状態だつたことなどを警視庁が不自然とみて調べているのだ。

(情通)

「西部さんは世田谷区の自宅で40代の長女とともに、1月21日午前3時半ごろ、長女が西部さんがいないと気づいて110番し、明け方に遺体を発見したのです。遺体には安全ベルトの一種のハーネスが装着され、ロープの一方がつながってい

た。もう一方は川岸につながっていました。ロー

プは20~30cm。遺体の口

にはガラス製の小瓶が入っていて口はヘアバンドで覆われていた。木のそばに置かれた遺書は1通でワープロ打ちの文章が書かれ、署名は自筆とみられています」(捜査事

こまでもやつたら 自殺帮助で 捕まるゾ

「自殺したい人の手を引いて川に誘導したなら自殺帮助かもしませんが、ロープをつないだ程度ならセーフでしょう。ただ、口の中のビンはそれによって呼吸がしにくくなつたのなら、自殺帮助に該当すると思われます」

元検事の落合洋司弁護士は自殺帮助は適用の範囲が広いと言う。

「自殺希望者の依頼を受けて毒薬を渡したり、首

つりの台に立たせるよう

な行為は自殺帮助にあた

ると思われます。自殺希望者の要請でお経を唱えるのも自殺帮助の可能性がある。お経によつて心静かに死ねるということであれば、死ぬために行つた行為と解釈されるからです。『自殺したい』と相談を持ちかけていた人が富士の樹海に入つて行くのを黙認するのも帮助となりかねません」

西部さんの死について警視庁は嘱託殺人も視野に入れて検査しているとの情報もあるが……。

「嘱託殺人は自殺希望者の依頼を受けて包丁で刺すとか首を絞めるなど、死に直接的に結びつく行為をすることです。西部さんの場合、水の中で頭を押さえて窒息させたと死に直接的に結びつく行為をすることです。西部さんが考へられます」(篠原一廣氏)

あの夜、何が起きたのか?

ると思われます。自殺希望者の要請でお経を唱えるのも自殺帮助の可能性がある。お経によつて心静かに死ねるということであれば、死ぬために行つた行為と解釈されるからです。『自殺したい』と相談を持ちかけていた人が富士の樹海に入つて行くのを黙認するのも帮助となりかねません」

西部さんの死について警視庁は嘱託殺人も視野に入れて検査しているとの情報もあるが……。

「嘱託殺人は自殺希望者の依頼を受けて包丁で刺すとか首を絞めるなど、死に直接的に結びつく行為をすることです。西部さんの場合、水の中で頭を押さえて窒息させたと死に直接的に結びつく行為をすることです。西部さんが考へられます」(篠原一廣氏)

あの夜、何が起きたのか?

「西部さんは世田谷区の自宅で40代の長女とともに、1月21日午前3時半ごろ、長女が西部さんがいないと気づいて110番し、明け方に遺体を発見したのです。遺体には安全ベルトの一種のハーネスが装着され、ロープの一方がつながってい

た。もう一方は川岸につながっていました。ロー

プは20~30cm。遺体の口

にはガラス製の小瓶が入っていた。木のそばに置かれた遺書は1通でワープロ打ちの文章が書かれ、署名は自筆とみられています」(捜査事

情通)

「自殺帮助は自殺したいという意思のある人に、自殺に効果的な行為をして協力すること。手の不自由な西部さんの代わりにロープをつないだり、ロープをつないだり、ロープをヘアバンドで覆つた場合、自殺帮助に問われられるのか。弁護士の篠原一

方があつたがってい

廣氏が言う。